

【補充資料4】

【抜粹】

総合的な言語活動Ⅱ 英作文「わたしの夢」

個人分析シート

《判断理由》～到達目標に達したかどうかを英作文の記述から次の視点で判断している。～

【量】 目標である「3～4文程度」の文を書いているか。語数はどのくらいか。○達している ●達していない

【正確さ】 スペリングミスはないか。文法事項のミスはないか。○ミスがない ●ミスがある

・学習指導要領における「書くこと」の指導事項にあたるものについては【→指導事項】と表記し、継続的に指導する。

・生徒に個別指導して対応したものについては【→個別指導】と表記。

【適切さ】 トピックセンテンスで書き始め、その理由を具体的に書いているか、を中心に判断。 ○適切である ●適切とは言えない

《コミュニケーションを支える基礎的能力を培う指導との関係性》

【語彙力】 基礎的能力を培う指導でねらった語彙で、生徒が使用しているものを表記。() 内は本資料9頁【図5】関係図の指導を示す。

【文法力】 基礎的能力を培う指導でねらった基本表現で、生徒が使用しているものを表記。() 内は本資料9頁【図5】関係図の指導を示す。

【音と文字をつなぐ力】 第2クール内で行った音読やパフォーマンスの実現状況を記している。

* の記述はその他、参考になる留意事項を記した。

No. 8

到達目標達成

This is my dream!

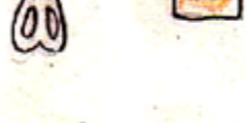
I want to be a doctor.



I want to work in Japan.



I want to help sick people.



I want to be like Black Jack.



I like him very much.



I like to help sick people

日本語でひとこと

宇宙一のハイパードクターになんてやる



《判断理由》

【量】

- 6文 36語で十分である。

【正確さ】

- スペリングミスなし。○ 文法的な誤りなし。

【適切さ】

- 「医者になりたい」という夢を述べ、その理由を具体的に5文書けている。

《コミュニケーションを支える基礎的能力を培う指導との関係性》

【語彙力】

- ・ 職業名として a doctor を使用（関係図○）
- ・ work in Japan の使用（RFC での帯活動 表現集の応用）
- ・ help sick people の使用（RFC での帯活動 表現集の応用）

【文法力】

- ・ want to be の使用（関係図○）
- ・ want to+動詞の原形の使用（関係図○）
- ・ want to be like～の使用（関係図○）
- ・ like ~very much を用いて理由を述べている（関係図⑤）
- ・ like to+動詞の原形を用いて理由を述べている（関係図⑤）

【音と文字をつなぐ力】

- ・ スキット発表では、完全に暗唱して発表できている。
- ・ 授業における2回の音読発表も、流暢に発表できた。

* 授業における言語活動での自己表現から、自分にあった英作文の素材を多数選択して書いている。

No. 16

到達目標達成

This is my dream!

I want to be a scholar.

I want to learn culture of the world.

Culture of the world

is interesting.

I'm going to
study
hard.



日本語でひとこと

歴史では
西洋の方が好きです。

《判断理由》

【量】

○4文25語で達成している。

【正確さ】

○スペリングミスなし ○文法的な誤りなし

【適切さ】

○「学者になりたい」という夢を述べ、その理由を具体的に3文書けている。

《コミュニケーションを支える基礎的能力を培う指導との関係性》

【語彙力】

- ・職業名として a scholar を使用（関係図①）（RFC での帯活動、表現集）

- ・learn culture of the world を使用（RFC での帯活動、表現集）

【文法力】

- ・want to be の使用（関係図①）

- ・want to+動詞の原形の使用（関係図①）

- ・～ is interesting を用いて理由を述べている。（関係図④）

- ・be going to+動詞の原形の使用（関係図①）

【音と文字をつなぐ力】

- ・音読発表やパフォーマンスを全て達成している。

- ・スキット発表で全文を暗唱して発表できた。

*イージーライティングで、「書きたい表現」を明確に持ち、語集集を利用している。～is interesting や be going to～の文は自分で考えて書いた。帯活動のQ & Aやスキットでも使用し、音声としても身に付いている。

This is my dream!

I want to be a musician.

I want to impress people.

I like to play the trumpet.

I am going to go to college.

I'm going to study hard.

I like music very much.



Thank you.

日本語でひとこと

ドップスより、
クラシックの方がいいよ！

《判断理由》

【量】

- 7文 36語で十分である。

【正確さ】

- スペリングミスなし ○ 文法の誤りなし

【適切さ】

- 「音楽家になりたい」という夢を述べ、その理由を具体的に5文書けている。
- 「専門学校に行き、勉強したい」という自分の気持ちを表現している。

《コミュニケーションを支える基礎的能力を培う指導との関係性》

【語彙力】

- ・ 職業名として a musician を使用（関係図①）（RFC での帯活動、表現集）
- ・ impress people の使用（RFC での帯活動、表現集）
- ・ play the trumpet の使用（関係図①②）
- ・ go to college の使用（RFC での帯活動、表現集）
- ・ study hard （RFC での帯活動、表現集）

【文法力】

- ・ want to be の使用（関係図①）
- ・ want to+動詞の原形の使用（関係図①）
- ・ like to +動詞の原形（関係図⑤）
- ・ like ~very much の使用（関係図⑤）

【音と文字をつなぐ力】

- ・ 音読発表やパフォーマンスを全て達成している。
- ・ スキット発表で全文を暗唱して発表できた。音声もスムーズであり、全ての単語の音と文字を理解できている。

* F & E や「既習表現の活用」時の言語活動で学んだ表現を利用して、多くの英文を書いている。

No. 28

到達目標達成

This is my dream!



I want to be a Japanese teacher.

I want to go to college.

Japanese is interesting.

I like Japanese very much.

日本語でひとこと

皆に国語の楽しさを
知ってほしいです!!

《判断理由》

【量】

○4文21語で達成している。

【正確さ】

○スペリングミスなし。○文法的な誤りなし

【適切さ】

○「国語教師になりたい」という夢を述べ、その理由を具体的に3文書けている。

《コミュニケーションを支える基礎的能力を培う指導との関係性》

【語彙力】

- ・職業名として a Japanese teacher を使用（関係図①）（RFC での帯活動、表現集）
- ・go to college の使用

【文法力】

- ・want to be の使用（関係図②）
- ・want to+動詞の原形の使用（関係図③）
- ・～ is interesting を用いて理由を述べている。（関係図④）
- ・like ～very much の使用（関係図⑤）

【音と文字をつなぐ力】

- ・音読発表やパフォーマンスを全て達成している。
- ・スキット発表で全文を暗唱して発表できた。音声もスムーズであった。

* 表現集や言語活動で学んだ表現を活用して、適切な自己表現を行っている。